



日本全国のキーパーソンが集結! 地域おこし人サミット2018

日時：2018年6月30日(土) - 7月1日(日)

- ・開会 6/30(土)13:45-13:55
- ・分科会 6/30(土)14:00-17:30
7/1(日) 10:00-11:30
- ・本会議 7/1(日) 13:00-16:00

会場：都市センターホテル（分科会）

JA共済ビルカンファレンスホール（本会議）

会費：5000円

主催：未来を創る財団

後援：株式会社ウェッジ「WEDGE」



一般財団法人

未来を創る財団

地域おこし人サミット2018

～地域力を活かして、連携型の地域課題解決を実現する～

地域に新しい「解決する力」を生み出すために～ヒト、地域、課題、みんなでもっとできること～

少子化と人口流出による働き手不足は、地域が衰退する全国共通の問題となっている。地域を活性化発展させるためには、地域自らの努力による地域力の強化が必要である。人手不足などを理由とせず地域の力を掘り起こすために、未来を創る財団はイニシアチブNipponプロジェクト(INP)第2弾として「地域おこし人サミット」を企画提案する。

日本の各地には、地域おこしに取り組み、素晴らしい成功例をもつ地域おこしのキーパーソンがおられるが、相互のノウハウ共有や連携には至っていない。本企画は、地域や業態での成功体験、ノウハウをヒントとして、それぞれの地勢、風土、気風、歴史などの特性を活かし、地域圏文化の再生・交流、ノウハウの共有・拡大、都会人脈のネットワークづくり、ファンドレイジングの応用など、地域戦略の構築、進展を目指します。分科会では、地域おこしの達人を囲むワークショップを行います。

本サミットで「地域おこし人サミット実行委員会」を結成し、持続的な活動として継続。情報の共有、ネットワーク化をはかり、成果を「提案」「提言」として公表します。

[実施要項]

日時：2018年6月30日(水) 13:45-17:30
7月 1日(日) 10:00-16:00
会場：都市センターホテル 会議室
JA共済ビル カンファレンスホール
会費：一般5000円(消費税込み)

主催：一般財団法人 未来を創る財団
後援：株式会社ウェッジ「WEDGE」
進行管理：株式会社ファンドレックス

[プログラム]

◆6月30日(土)◆
13:45-13:55 開会
14:00-15:30 分科会1・2・3 (都市センターホテル601/604/605)
16:00-17:30 分科会4・5・6 (都市センターホテル 607/604/605)
◆7月1日(日)◆
10:00-11:30 分科会7・8・9 (都市センターホテル601/604/605)
[各自昼食・移動]
13:00-16:00 本会議 (JA共済ビル カンファレンスホール)



参加人数
約200名

* 本企画は未来を創る財団設立5周年記念プロジェクトです

6月30日(土)

13:45 ↓ 13:55	開会のご挨拶 未来を創る財団会長 國松孝次 601		
14:00 ↓ 15:30	分科会1 地域おこし人の条件 WEDGE編集部 塩川慎也 生津勝隆 真野毅 畦地履正 601	分科会2 よいモノを高く売る しくみ 6次産業化 高付加価値 水代優 渡辺義文 江頭実 604	分科会3 自然循環型のしくみ 馬糞堆肥 動物の命 船橋慶延 大西健丞 実取義洋 605
16:00 ↓ 17:30	分科会4 共感資本主義 ファンドレイジング 共感 鶴尾雅隆 塚原敏夫 607	分科会5 新しい切り口で町おこし 移住 アート 関係人口 田口幹也 隅田徹 五月女圭一 604	分科会6 地域ブランド構築 商品企画 イベント集客 宮田理恵 中村慎哉 浅野真澄 河野文寿 605

7月1日(日)

10:00 ↓ 11:30	分科会7 官民協働が生み出す 新しい出会い 商店街再生 ふるさと納税 古川康造 江頭実 中貝宗治 岩永幸三 601	分科会8 コミュニティ再生の アイデアBOX ローカルファースト 水力発電 公民館 亀井信幸 平野彰秀 河内ひとみ 幸田栄長 604	分科会9 魅力発信の場づくり 道の駅 新おもてなし 畦地履正 宮田理恵 水代優 605
---------------------	--	---	--

昼食・移動 JA共済カンファレンスホール

13:00 ↓ 16:00	本会議 (磯山友幸座長) ご挨拶 未来を創る財団会長 國松孝次 各首長から報告「わがまちの地域おこし戦略」 討議・意見交換 (休憩10分) 分科会からの報告 各コーディネーター 未来に向けての提言 座長 磯山友幸 謝辞 未来を創る財団代表理事 石坂芳男
---------------------	--

「地域おこし人サミット」分科会テーマ（会議室 No.）

◎コーディネーター ★キーンノートスピーカー ○コメントーター

■第1日目(6/30土14:00-15:30)■

分科会1「地域おこし人の条件」 (601)

WEDGE編集長のコーディネートによって「地域おこし人」の条件を探ります。連載に携わった写真家も参加します。

【主な参加者】◎塩川慎也（WEDGE編集長）／★生津勝隆（写真家） 磯山友幸（執筆者）

分科会2「良いものを高く売る仕組み」 (604)

熊本県菊池の事例を導入にして、6次産業化、高付加価値など成功パターンを考えます。

◎水代優（グッドモーニングス代表）／★渡辺義文（自然派きくち村店長）／○江頭実（菊池市長）

分科会3「自然循環型の仕組み」 (605)

八幡平の牧場の事例を導入に循環型農業による町おこしを考えます。動物の命を守る取り組みでもあります。

◎イノウエ（ファンドレックス）★船橋慶延（「ジオファーム八幡平」代表） 実取義洋（オーガニック農業者）／○大西健丞（ピースウィンズ・ジャパン代表理事）

■第1日目(6/30土16:00-17:30)■

分科会4「共感資本主義」 (607)

地域おこしの悩みの種は資金集め。クラウドファンディングなど「共感」を呼び起こして資金を集めるファンレイジングの達人たちが集まります。

◎イノウエ／★鶴尾雅隆（日本ファンレイジング協会） 塚原敏夫（上川大雪酒造社長）

分科会5「新しい切り口での町おこし」 (604)

アーティストや意識の高い人たちを集めることで町おこしを狙うケースを考えます。Uターンや移住の起爆剤にもなっています。

◎磯山／★田口幹也（城崎アートセンター館長） 隅田徹（神山町映像会社） 五月女圭一（漁村に移住した居酒屋社長）

分科会6「地域ブランド構築」 (605)

地域のブランドを担う商品をどう創っていくか。それを盛り上げるイベントは。宮崎の事例を導入に議論します。

◎水代優（グッドモーニングス代表）／★宮田理恵（宮崎カテナ社長） 中村慎哉（鹿児島中村酒造場） 浅野真澄（ローカルファースト財団） 河野文寿（山香煎餅社長）

■第2日目(7/1日10:00-11:30)■

分科会7「官民協働が生み出す新しい出会い」 (601)

高松丸亀町商店街の事例を導入に、様々な担い手が連携して新しい価値を生み出している事例を話し合います。

◎イノウエ／★古川康造（高松丸亀町商店街理事長） 岩永幸三（佐賀県職員）／○江頭実（菊池市長） 中貝宗治（豊岡市長）

分科会8「コミュニティ再生のアイデアBOX」 (604)

水力発電を使った地域再生や、公民館活動などコミュニティの再生について議論します。

◎磯山／★亀井信幸（ローカルファースト財団）、平野彰秀（石徹白水力発電代表）、河内ひとみ（広島大竹市玖波公民館）、幸田栄長（かわち観光局）、古川綾（薬局のネットワーク主催）

分科会9「魅力発信の場づくり」 (605)

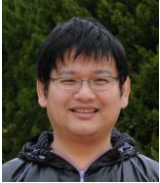
地域の魅力を発信する「道の駅」の伝道師を導入に、新しい旅やおもてなし等の「場づくり」を考えます。

◎水代優（グッドモーニングス代表）★畦地履正（四万十ドラマ社長） 宮田理恵（カテナ社長）



大西 健丞

特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン代表理事兼統括責任者（CEO）
アジアパシフィックアライアンス 統括責任者
イラクやアフガニスタン等で緊急人道支援に携わる。政府・経済界・NGOの連携組織ジャパンプラットフォームの創設者であり代表理事。2012年に災害対応機関アジアパシフィックアライアンス設立。2013年広島県を拠点に犬の殺処分ゼロを目指した殺処分ゼロ1000日計画を発表し犬の保護シェルターの運営を開始。2016年同活動が日本経済新聞社ソーシャルイニシアチブ大賞を受賞。



深尾 昌峰

龍谷大学政策学部 准教授/公益財団法人京都地域創造基金 理事長/一般社団法人全国コミュニティ財団協会 会長/株式会社PLUS SOCIAL 代表取締役
1998年きょうとNPOセンターを立ち上げ、事務局長に就任以来、市民活動基盤整備に奔走。2009年公益財団法人京都地域創造基金理事長に就任。京都大学大学院公共政策研究科非常勤講師、公益法人協会評議員、東近江市参与、総務省「地域づくり懇談会」委員、内閣府「共助社会づくり懇談会」委員、経済財政諮問会議「政策コメントーター」等を務める。



鵜尾 雅隆

NPO法人日本ファンドレイジング協会 代表理事/株式会社ファンドレックス代表取締役
ファンドレイジングのノウハウや寄付事業の各国比較などを発信している他、講演、全国各地での研修、個々のNPO向けのファンドレイジング改善や戦略策定のコンサルティングなどを行っている。G8社会インパクト投資タスクフォース日本諮問委員会副委員長、社会的投資促進フォーラムメンバー、日本ボランティアコーディネーター協会副代表理事、日本レガシーギフト協会副代表理事。



岩永 幸三

佐賀県男女参画・女性の活躍推進課、認定NPO法人日本IDDMネットワーク事務局長
佐賀県庁の初代県民協働推進担当官。協働化テスト（協働の提案制度）、プロボノ、マッチングギフト方式によるコミュニティ財団への補助、ふるさと納税のNPO等指定、NPO/NGOの誘致等に携わる。この他、「新しい公共」推進会議の専門調査会委員、地域に飛び出す公務員を応援する首長連合の初代事務局局長を務めた。公務外では認定NPO法人日本IDDMネットワークの副代表・事務局責任者として活動中。

- ・北海道「上川大雪酒造」塚原敏夫社長、島崎憲明取締役他
- ・秋田県大館市 福原淳嗣市長
- ・岩手「ジオファーム八幡平」船橋慶延代表、船橋友紀恵氏
- ・埼玉草加「煎餅の庭」河野文寿山香煎餅社長
- ・東京「ファンドレイジング協会」鵜尾雅隆代表理事
- ・東京「まるごとニッポン」水代優グッドモーニングス社長
- ・神奈川「ローカルファースト財団」亀井信幸理事長、浅野真澄氏
- ・長野「南木曾木材産業」柴原薫社長
- ・岐阜「石徹白水力発電」平野彰秀代表
- ・兵庫県豊岡市 中貝宗治市長
- ・兵庫「城崎アートセンター」田口幹也館長
- ・広島「大竹市玖波公民館」河内ひとみ氏
- ・香川「高松丸亀町商店街」古川康造理事長
- ・高知「四万十ドラマ」畦地履正社長
- ・佐賀「IDDM ネットワーク」岩永幸三氏
- ・熊本「自然派きくち村」渡辺義文社長
- ・熊本「無農薬無肥料農業家」実取義洋氏
- ・熊本県菊池市 江頭実市長
- ・宮崎「カテナ」宮田理恵社長
- ・鹿児島「中村酒造場」中村慎弥氏
- ・「全旅連青年部長」西村総一郎西村屋社長
- ・未来を創る財団 会長 國松孝次（元警察庁長官）
- ・未来を創る財団 代表理事 石坂芳男（元トヨタ自動車副社長）
- ・「地域おこし人サミット」座長 磯山友幸（経済戦略構想・ジャーナリスト）